八碁連だよ

令和５年８月号
第 382 号

片倉城跡（片倉町）

発行日　令和５年８月１日(火)
発行所　八王子囲碁連盟
住　所　八王子市大和田町 6-3-29-1119
電　話　042-646-0783
発行者　池田　正三
編集者　荒畑　昭一

https://hachigoren.com
八王子囲碁連盟　検索

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は市民が、伝統文化である囲碁を通じて親睦を図り、健康が維持できるような機会を提供し棋力の向上を目指すとともに、囲碁の啓蒙と普及に努めることを目的とする。

巻頭言

理事・会長の２年間を振り返り

中野囲碁同好会会長　　宮崎　洋

令和３年４月より、理事となりましたが、理事の各担当の仕事内容は、副会長は次期会長で総務、広報担当は毎月の「だより」発行、競技担当は各大会参加申込受付や対戦表作成など、会場・用具担当は備品管理や会場予約、会計担当は財政、会計報告です。どの理事が良いのか非常に迷いましたが、競技担当になりました。

競技担当の１年間はコロナ感染拡大により、活きいき大会は中止となり、三段以上大会・二段以下大会・市民文化祭囲碁大会だけでしたが、参加申込受付・対戦表作成が欠席や追加などが当日まであり非常に大変でした。しかしながら、先輩理事の心強い応援があり、無事終了しました。

令和４年度は会計担当理事を望んでいましたが、副会長が体調不良で辞任され、次期

会長が決まり次第令和 4 年度が始まるのですが、後任理事の候補は、何も知らないため、継続理事 3 名で長期会長の是非など検討した結果、私、宮崎が次期会長候補として会長会で立候補しました。

令和 4 年度会長として、理事の担当を結果的に適材適所で決定しました。何もわからない私は、各理事に八碁連規則・内規・会計規則・昇段規則・施設予約システムなどを教わりながら、広く浅く大変勉強になりました。長いような短いような 2 年間でした。特に東浅川町保健福祉センターでの恵まれた施設環境に感謝です。

理事の皆様や同好会会長の皆様のご協力により何とか八碁連会員の皆様のお役に立ったのではと思います。

今後は八碁連推薦の八王子文化連盟理事として迷惑をかけないよう頑張ります。

更に、8 月 20 日の多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦は、中野囲碁同好会会長として協力をし、八碁連の名誉をかけて成功させたいと思います。皆様のご協力をお願いします。

今後も身体の続く限り、各大会に参加し、楽しく囲碁を続けていきたいと思います。

最後に、会員の皆様のご健勝を心よりお祈りいたします。

理事会議事録（抄）

令和５年度　第３回理事会　議事録

日時：令和５年６月２４日（土曜日）　９時３０分～１２時００分
場所：大横保健福祉センター　第１会議室
出席者：池田会長・澤田（議事録担当）・木村・端山・荒畑・金本

会長報告

・6 月 3 日に東浅川保健福祉センターより登録証を受領。
・9 月理事会は大横保健福祉センター予約済み（9 月 30 日午前、第１会議室）
・文化連盟から本年の市民文化祭囲碁大会のプログラム掲載内容の照会、及び来年の参加希望の照会があり、回答済み。
・多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦準備検討委員会、本日、午後、大横保健福祉センターで開催

各理事報告

・八碁連会員外（囲碁案内人としてのみ地区活動している方）から、八碁連だよりへの記事掲載の投稿があり、次回編集案で検討。

・来年 1 月 28 日予定の同好会対抗団体戦の会場予約を行う。（東浅川保健福祉センター）

・各同好会からの会費は現在６同好会が納入済み。（期限は 6 月末）

議案討議事項

１　多摩地区 28 市町対抗囲碁団体戦選手選考及び準備作業について

昨年の選考の考え方を参考に第一次案に基づき、検討。

今後、会長と副会長で最終案をとりまとめる。

２　七段の昇段の取り扱いについて

現在の昇段規程では、七段から八段への昇段については、通算 6 回以上優勝（活きいき大会は 2 回まで）とされているが、標記の定めがない。

現在、七段の者の優勝回数整理表（仮称）を石川大会までに作成する。

３　八碁連会員の募集チラシの作成について

昨年同様、募集チラシを作成し、各センター等へ 1 か月程度の期間掲示を行う。

４　その他

次回理事会は 7 月 29 日(土)、9:30～、大横保健福祉センター第 1 会議室

お知らせ

第３１回活きいき大会のご案内

（後援：日本棋院、八王子市、八王子教育委員会）

〖南大沢大会〗（マスクの着用をお願いいたします。）

♦開催日　令和５年９月３日（日）

♦受　付　午前９時１０分～　９時３０分開催予定

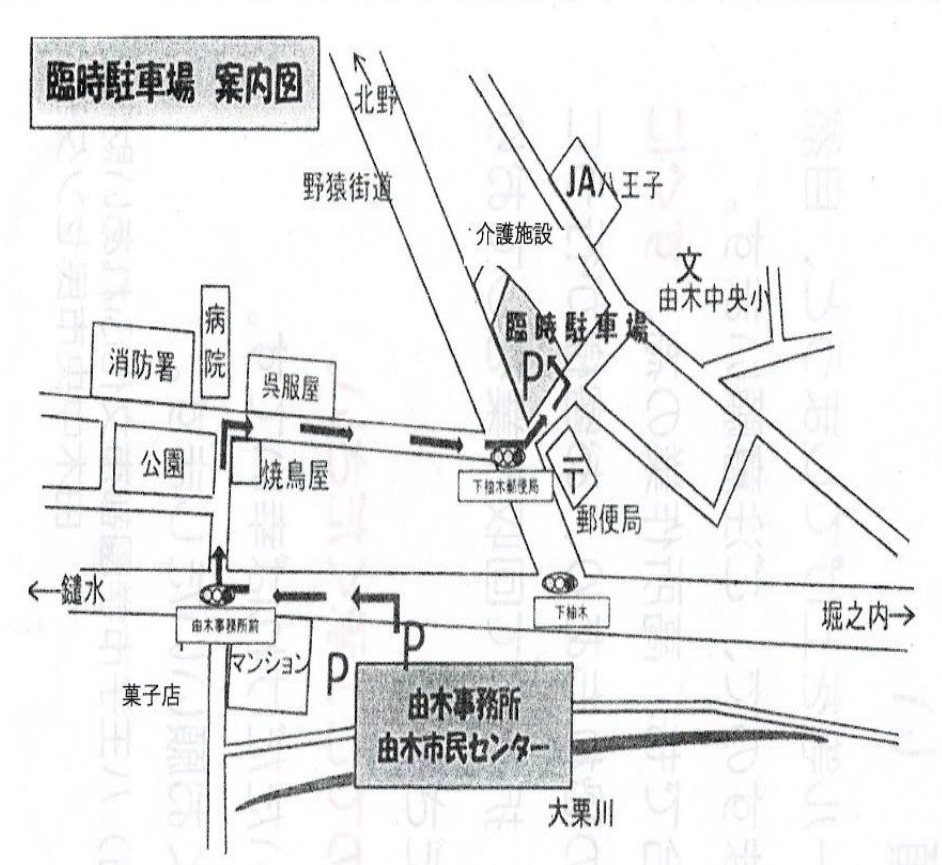
♦会　場　由木中央市民センター　tel 042-676-8123

♦参加費　会員 1,000 円・非会員 1,200 円（弁当付き）

♦申込先　各囲碁同好会長➡南大沢囲碁同好会長　武中　章三

メール：Sho3take@nifty.com

♦申込期限　令和５年８月２０日（日）欠席等の変更は事前にご連絡下さい。



〖長房大会〗（マスクの着用をお願いいたします。）

♦開催日　令和５年９月２４日（日）

♦受　付　午前９時１０分～　９時３０分開催予定

♦会　場　長房市民センター　tel 042-664-4774

♦参加費　会員 1,000 円・非会員 1,200 円（弁当付き）

♦申込先　各囲碁同好会長➡長房囲碁同好会長　澤田　信夫

メール：sawada225@jcom.zaq.ne.jp

♦申込期限　令和５年９月１０日（日）欠席等の変更は事前にご連絡下さい。

第３１回活きいき大会の結果

【石川大会】の結果　　令和５年７月９日（日）

会場　石川市民センター

当日参加者数　５６名

浅川	恩方	元八	中野	大和田	石川	台町	長房	川口	南大沢	非会員	教室	計
2	14	4	8	4	16	0	5	0	2	1		56

Ａクラス（八段～四段）１９名

優勝：小川　浄二（南大沢／八段）

準優勝：宮崎　洋（中野／五Ａ段）３位：矢作　忠孝（大和田／五段）

Ｂ（四段～初段）　１４名

優勝：木河　専（石川／三段→四段）

準優勝：亀井　裕太（石川／初段）　３位：高橋　靖夫（恩方／四段）

Ｃクラス（１級～７級）１７名

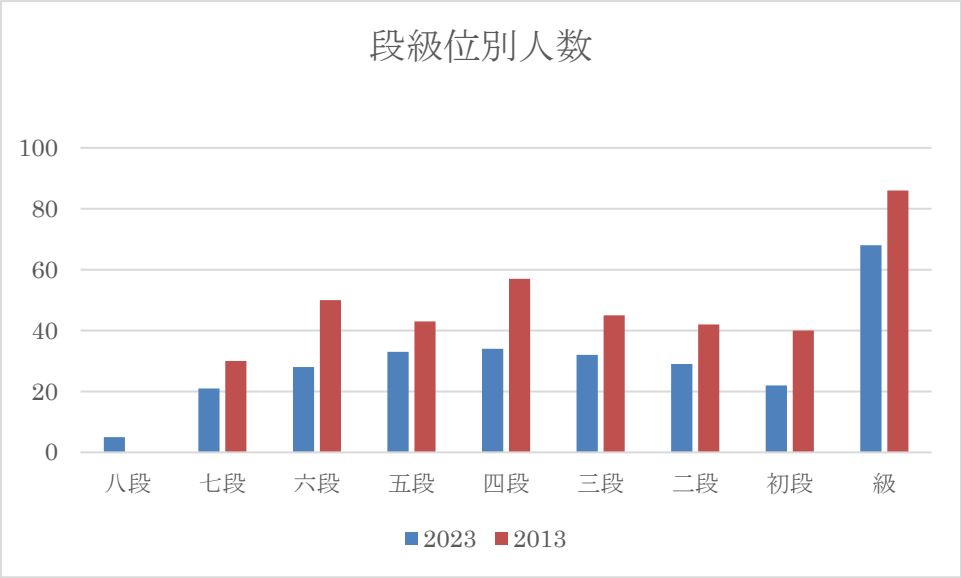
優勝：尾崎　健二（恩方／１級→初段）

準優勝：美浦　博司（恩方／２級）　３位：小高　渉（石川／５級）

◈　段級位別人数の推移

・10 年前と比較するとほぼ同様の構造となっている。

・級位者が最も多く、それを除くと四段の割合が多い。



★第５回多摩地区市町対抗囲碁団体戦出場選手決まる

８月 20 日（日）、いちょうホールで第５回多摩地区市町対抗囲碁団体戦が開催されます。

八王子市では、初めての開催であり、会場準備、競技運営等八碁連理事を中心に準備作業を始めており、今後、内容が固まった段階で各同好会にも協力依頼をお願いする予定であり、その際にはよろしくご協力お願いします。

今年は、会場の関係もあり、選手が例年 11 人のところ９人となります。昨年度（今年度一部）での八碁連の各種囲碁大会の成績を基に以下のとおり選手を選出しました。

チーム一丸となって戦い、昨年以上の成績となるよう期待しています。

区分	氏　名	所属（同好会）	備　考
団長	澤田　信夫	長房	八碁連副会長
主将	小川　浄二	南大沢	
副将	名取　豊彦		前技術顧問
３将	金本　好正	石川	
４将	伊藤　章紘	倉内教室（小４）	子供枠
５将	深山　睦弘	中野	
６将	棚原　英治	元八王子	
７将	高橋　靖夫	恩方	

８将	浅野恵美子	大和田	女性枠
９将	佐藤　昭	長房	

昨年度の大会風景

投稿

学校のいろいろな組織

囲碁案内人　村野　良信

私は今まで、八王子市内の子供囲碁教室などでお手伝いをしてきました。コロナ禍で三年近くできなかったのですが、今年になって近くの小学校でも再開する事となりました。

今まで、何も気にしないでやってきましたが、それぞれいろいろな組織の中でやっていた事に気が付きましたので、ご存じの方も多いかと思いますが紹介させて頂きます。

放課後子ども教室

平成１９年から文部科学省の推進事業である「放課後子ども教室」が始まりました。私の家の前にある宇津木台小学校では、平成２１年度の７月から始まりました。通称「きらきら」として、給食のある日の放課後と長期休業日などは限定参加として、イベントを開催しています。

運営は、八王子市教育委員会生涯学習政策課の指導のもと「宇津木台小学校地区放課後子ども教室推進委員会」が携わっています。学校の運営ではありません。

「きらきら」は、子供たちに安心で安全な遊び場を提供する事業で、お子さんをお預かりする学童保育とは違います。任意で加入する損害・賠償保険なども、けがをした時のためにあります。

私は、その中で「子供囲碁教室」として毎週木曜日に一つの教室を借りて「ポン抜きゲーム」としてやっています。

平成２８年の９月から始めましたが、その時は、昇降口に防水シートを敷き、少し厚い敷物の上にテーブルを出してやっていました。子供は飽きやすく、つまらなくなると外へ遊びに行ってしまうので大変でしたが、そのうち、コロナ禍になり、三年くらいやっていませんでした。

今年になって、「きらきら」の会長から、また囲碁教室をやってくれませんかと依頼があり、五月から始めました。五年前に始めた時に一年生だった子は、いま六年生になっていますが、私のことを覚えていてくれたのには、びっくりするとともにうれしかったです。

学校運営協議会

地域運営学校(コミュニティ・スクール)は、学校と保護者や地域の皆さんが、ともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」をすすめる仕組みで、「学校運営協議会」を設置している学校をさします。

また私は、昨年度から学校運営協議会の委員をしています。委員になったのは、自治会で防災を長い間担当していたことから会長から依頼されました。協議会の委員は、教育委員会から任命されます。

私の学校では、校長、近くの保育園の園長、新旧のＰＴＡ会長、新旧の民生委員、八王子シニア連絡協議会副会長他の方々で構成されています。会議の時は、副校長先生や生活指導の先生なども加わります。

活動内容は、学校の行事(入学式、卒業式、運動会、学習発表会、学校公開日)などに参加、出席し、毎月一回の委員会で意見を述べます。

このような活動を通して、校長、副校長先生とも顔なじみになり、キラキラでの「子供囲碁教室」のことなども話しをすることができ、他の人の口添えもあり、教室をかりられる様にもなり、子どもたちも以前より落ち着いて、囲碁に取り組めるようになり良かったと思っています。

【編集後記】

今月８月は、第５回多摩地区市町対抗囲碁団体戦が開催される。
このような大きなイベントの裏で、準備や運営に拘わる方々の御苦労は、想像を超える大変なものがあります。感謝の心を忘れないようにしたい。

表紙の写真は、滝山三城（滝山、片倉、高月）の一つ、片倉城跡の入り口。すぐ左脇には、湧水の池（下記写真）があり、１ｍもある年老いた鯉がゆったり泳いで来る。

目線があってしまう。“何しに来たのかね！”そう聞こえた。(S.A)

片倉城跡湧水の池